

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。  
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。  
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。  
あらかじめご了承ください。

CASIO

P

アナログシリーズ(BG2)\*JA

1799

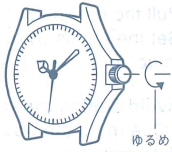
取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げくださり誠にありがとうございます。未長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

時刻・カレンダーの合わせ方

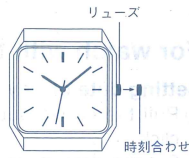
※機種により形状は異なります。

防水時計の一部(特に10気圧・20気圧防水)でリュースがネジ込み式になっているものは時刻・カレンダーを合わせる際は左回しにしてネジ込みをゆるめた後、リュースを引いてください。(無理に引っ張らないでください。)なお、リュースをゆるめた状態では防水機能を保てませんので、合わせ終わったら必ずネジ込みをしてください。



時刻の合わせ方

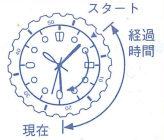
- (1)リュースを引きます。(2)リュースを回して、時刻を合わせます。(3)リュースを押し込みます。



時刻を合わせるときは、針を正転方向(進む方向)に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4~5分進めてから逆に戻して合わせると正確に合わせることができます。※時報は「時報サービス117番」が便利です。

回転ベゼルのついてるものは

回転ベゼルの向き、▼マークを分針に合わせて、その位置をスタートとして経過時間を知ることができます。※内転ベゼル方式になっているものは右上のリュースを回すとベゼルが回転します。



安全上のご注意

絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。(左の例は感電注意)



○記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています。(左の例は分解禁止)



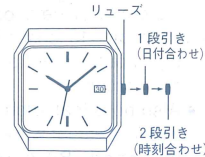
●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

日付のついてるものは

日付と時刻を別々に合わせます。

日付の合わせ方

- (1)リュースを1段引きます。(2)リュースを回して、日付を合わせます。(3)リュースを押し込みます。



※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。※午後8時~午前1時の間は、日付合わせを行なわないでください。(この間に日付合わせをすると翌日になっても変わらないことがあります。)

時刻の合わせ方

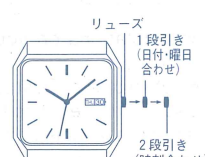
- (1)リュースを2段引きます。(2)左記「●時刻の合わせ方」(2)~(3)の手順で時刻を合わせます。

日付・曜日についているものは

日付・曜日と時刻を別々に合わせます。

日付・曜日の合わせ方

- (1)リュースを1段引きます。(2)リュースを回して、日付・曜日を合わせます。(3)リュースを押し込みます。



※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。※午後8時~午前1時の間は、日付合わせを行なわないでください。(この間に日付合わせをすると翌日になっても変わらないことがあります。)

★曜日が日・英切り替え式になっているもの、および曜日が絵になっているものは、お好きな方を選んでお使いください。

時刻の合わせ方

- (1)リュースを2段引きます。(2)左記「●時刻の合わせ方」(2)~(3)の手順で時刻を合わせます。

警告

本機をスキューバダイビング(アqualang)に使用しないでください。※本機はダイブウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となります。



注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
② 時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③ 体調不良等

- バンドをきつく締めると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
●「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
●万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて

ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしサビ易くなります。

ご使用上の注意

Table with 5 columns: Water Resistance (BAR), and rows for Showering, Swimming, Windproof, and Scuba Diving.

- 防水性
●裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。
●防水構造になっておりませんので、多量の汗を流す場合、もしくは湿気の多い場所での使用や直接水に接触するようなご使用はお避けください。
●防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
●防水性を保つために定期的(2~3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。
●電池交換の際、防水検査を行いますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。(特殊な器具を必要とします)
●防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

- 温度
●自動車やエンジン等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。
●衝撃
●腕につけたままでモトクロス、チェーンソー、削岩機などの強い衝撃を受けても時計には影響ありません。
●腕につけたままで激しいスポーツなどでのショックが加わっても時計には影響ありません。
●磁気
●家庭用電気製品(テレビなど)程度の磁気には影響ないようには耐磁構造をとってありますが、強い磁気が発生する器具に近づけると一時的に遅れ、進みが生じることがあります。
●薬品類
●水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

- 保管
●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。
●お手入れのしかた
●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いをすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。
●お手入れを怠ると
●ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生し、サビが進行します。
●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
●樹脂バンドは汗などの水で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。
●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
●万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

- クリーンコートについて
●クリーンコートを施した皮バンドは、汗等による細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。クリーンコートは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。
●蛍光商品の取り扱いについて
●蛍光色商品のケース/バンドを使用しているものは、以下の点にご注意ください。
●長時間、直射日光に当たると、色あせする場合があります。
●長時間、濡れたままにしておくと色が落ちるおそれがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。
●長時間、他の商品と密着させたり、濡れたまま他の商品と一緒にしておくと、他の商品に色が移行することがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、密着保存を避けてください。
●フリントがしてある場合は、フリント部分を強くすると他の部分に色がつくことがあります。

- 電池交換について
●最初の電池
●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

- 消耗
●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
●電池交換
●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となります。
●電池交換の際、防水検査を行います。(防水検査は別途有料となります)

製品仕様

Table with 2 columns: Specification (e.g., Crystal, Movement, Case Material) and Value (e.g., 32,768Hz, Quartz Analog, Stainless Steel).